



学校教育目標 ふるさとを愛し 夢に向かって 主体的に学び行動できる児童の育成

落ち着いた対応 ありがとうございます

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業については、保護者の皆様にご心配をおかけしましたが、冷静に対応いただき感謝申し上げます。昨日の学校再開にあたり、子どもたちに次のような話をしました。

28日は、新型コロナウイルス感染症が広がらないようにするために学校をお休みにしました。皆さんもおうちの方もいろいろ心配をしたと思いますが、保健所の方と教育委員会の方がよく調べて、学校を普通通りにしても大丈夫だということが分かりました。だから皆さんは安心して今日からも勉強や運動にがんばりましょう。

この新型コロナウイルス感染症は、世界中の人がこれまで経験したことのない病気です。だから、みんなでマスクをしたり、手洗いをしたり、消毒をしたりして予防をしているのです。でも、どんなに気をつけていても病気にかかってしまうことはあります。私たち誰でも風邪をひいたり、インフルエンザにかかったり、おなかが痛くなったりしますね。病気にかかろうと思ってなった人はいません。病気になった人が一番つらくて苦しいのです。だから、病気になった人を、差別することは間違っています。絶対にしてはいけません。

私たちはこれからも、朝の健康観察を忘れずにする・マスクをする・手洗いをする・消毒をする・密を避けるなどの感染予防をしっかりとしていきます。

心配なことや不安に思うことは、担任の先生やまわりのどの先生でもよいのでお話をしてください。どうすればよいのか、一緒に考えます。野津原小学校のみんなで力を合わせて、乗り越えていきましょう。

本日、全学級で「今、キミにできること ～差別・偏見をなくすために～」(制作：日本学校保健会 監修：文部科学省)を教材として、新型コロナウイルスによる差別や偏見をなくすための学習をしました。子どもたちは、目に見えないウイルスに対する不安やおそれから、うわさ話を信じたり人に広めてしまったりすることがあること、そしてそれが差別につながってしまうことなどを知り、いま自分にできることを考えました。



これからも、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、差別のない学校づくりをしていきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

(6年生授業風景)

